



広報
たまかわ
2024 9
No.697
<https://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

夏の夜空を彩る花火

「yodge夏祭り」より



第33回

8/13

玉川夏祭り

第33回玉川夏祭りが盛大に開催されました。

会場には焼き鳥やかき氷、ヨーヨーすくいなどの屋台が並び、浴衣や甚平姿の人々で賑わいました。

屋外ステージでは、極真空手の演武、ダンス発表会、大抽選会などが行われ、会場を盛り上げました。

最後を飾る、第35回玉川花火大会では、玉川の夜空を彩る大輪の花に、人々は想いを馳せ、夏の思い出を胸に刻みました。



福島発ゴシック系
デジロックユニット「音之雫」



極真空手演武



公民館事業 ダンス発表



玉川ポイントカード会による
「ゆかた de じゃんけん大会」



大盛り上がりのお楽しみ大抽選会



たまかわランタン 8/3 フェスティバル

8月3日(土)、乙字ヶ滝公園にて玉川ランタンフェスティバルが行われました。シンガーソングライターのMANAMIさんによる乙字ヶ滝イメージソングが披露され、謎解き企画、キッチンカー、縁日コーナーなど、多くの人が足を運び、大盛り上がりでした。



南須釜念仏踊り 8/14

8月14日(水)、南須釜念仏踊りが行われました。今年は22名の踊り子が、保存会の奏でる笛や鉦(かね)、唄に合わせて、東福寺境内と新盆の家々で踊りを披露しました。

この行事は、福島県の重要無形文化財に指定されています。



森の駅 yodge 8/14

8月14日(水)、森の駅 yodgeにて「yodgeの夏祭り」が行われました。旧四辻分校の校庭にはやぐらが作られ、屋台が並ぶ会場では大道芸パフォーマンスや盆踊りが行われました。最後には、手作り花火体験でつくられた花火が打ち上げられ、四辻の夜空を彩りました。



沖縄の歴史・文化、そして平和の 大切さを学んだ3日間



玉川中学校2年生を対象とした国内研修事業は、7月24日から26日までの2泊3日の日程で生徒55名が参加し、沖縄県を訪問しました。

1日目は平和記念公園、ひめゆりの塔を見学。2日目は北中城村の中学生とグループワークを通しての交流、美ら海水族館を見学。そして、最終日は首里城を見学しました。参加した生徒達は沖縄の自然環境や文化に触れたり、平和学習を行ったりするなど貴重な経験をしました。また、友達と過ごす楽しい夏の思い出の1ページとして、中学生の若い心に大きな財産となりました。ここでは、研修に参加した生徒からの体験レポートを掲載します。

戦争の悲惨さを世界中に



須藤 璃子さん

今回の沖縄研修旅行で、平和記念公園に行ってきた。そこで、私たち

は戦争の辛さと平和のありがたさについて学んできました。

平和祈念公園の中には、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の名前が刻まれた「平和の礎」がありました。本来であれば、そこで献花をして手を合わせてくる予定でしたが、台風による暴風雨のため献花ができず、心の中で捧げました。

平和祈念資料館

は、沖縄戦への道、住民の見た沖縄戦「鉄の暴風」「地獄の戦場」「証言」、太平洋の要石の5つの展示室に分かれており、沖縄戦でどのようなことがあったのかわかりました。

そして、この資料館の見学後に私の心に残ったのは、「展示むすびのことば」に書かれていた一節です。

戦争をおこすのは たしかに 人間ですが、しかし それ以上に戦争を許さない努力ができるのも私たち人間ではないでしょうか。私は戦争の悲惨さを絶対に忘れてはいけない、そして犠牲となってしまった沖縄の人々の歴史を日本だけでなく、世界中の人に伝えていきたいと改めて感じました。

私は、今回この平和祈念公園、平和祈念資料館に行き、戦争についての知識を深めることができたことはもちろん、自分の中でしっかり戦争について考えることができて本当に良かったです。

今回このような機会をいただき、感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございました。



「平和な世界」へ



大野 浩矢さん

私たちは、3日間の国内研修旅行を通して、沖縄の歴史や文化について学んできました。那覇空港に到着し、沖縄平和祈念公園を見学後、「ひめゆりの塔」に向かいました。

「ひめゆりの塔」は、1945年の沖縄戦で亡くなった沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校の生徒や教師のための慰霊碑です。そして、沖縄戦の翌年、両校で最も多くの犠牲者を出したガマ（鍾乳洞）の上に建てられたものです。

ひめゆりの塔の前で哀悼の気持ちを込めて全員で手を合わせて参拝。その後、資料館で当時ひめゆり学徒隊だった方の証言映像を観ました。沖縄戦がどれだけ悲惨な状況だったのか。沖縄戦を生き残った方の話から、今の僕たちには想像もできませんでしたが、証言映像の内容は想像を絶するものでした。さらに、資料館には沖縄戦で亡くなった227人の



私たちは、

3日間の国内研修旅行を通して、

沖縄の歴史や文化につ

いて学んで

きました。那覇空港に到着し、沖縄平和祈念公園を見学後、「ひめゆりの塔」に向かいました。

「ひめゆりの塔」は、1945年の沖縄戦で亡くなった沖縄師範学校女子部・

沖縄県立第一高等女学校の生徒や教師のための慰霊碑です。そして、沖縄戦の翌

年、両校で最も多くの犠牲者を出したガマ（鍾乳洞）の上に建てられたものです。

ひめゆりの塔の前で哀悼の気持ちを込めて全員で手を合わせて参拝。その後、

資料館で当時ひめゆり学徒隊だった方の証言映像を観ました。沖縄戦がどれだけ

悲惨な状況だったのか。沖縄戦を生き残った方の話から、今の僕たちには想像

もできませんでしたが、証言映像の内容は想像を絶するものでした。さらに、資料

館には沖縄戦で亡くなった227人の

心温まった交流会



鈴木 凜さん

3日間の沖縄研修旅行は、台風の影響で日程通りにはいきませんが、とても充実した時間を過ごすことができ、心から感謝しています。

2日目、私たちは北中城村との交流を行いました。会場に到着すると、北中城村の関係者や北中城中学校の皆さんが歓迎の横断幕で迎えてくださり、とても心が温まりました。交流会ではお互いの地域の良さや魅力について発表しました。私は、玉川中学校の伝統である全校応援団と体育の授業で取り組んだ空手について発表しました。他にもみんな玉川村ソングや校歌を披露することができました。

僕は、今回このような沖縄戦の歴史に触れ、この戦争の悲惨さを忘れてはいけない、そして、このような状況を国内外の人たちへ伝えていかなければいけないと思いました。沖縄の方々を負った心の傷は一生消えないことを痛切に感じました。だからこそ、戦争や紛争は二度とやってはいけないことだと思います。一日も早く穏やかな世界になってほしいと改めて思いました。

今回、このような貴重な体験の機会をいただきありがとうございます。この3日間は忘れることのできないすばらしい思い出となりました。

き、一緒に活動した友だちとの仲も深めることができました。

この素敵な思い出を作ってください。すべての関係者の皆様、本当にありがとうございました。





幻想的だった「美ら海水族館」



矢吹 翔和さん

僕たちは、
沖縄研修旅行の2日目の午後に、
シユノーケリングの体験を行う予定

定でした。しかし、残念ながら台風の影響で日程が変更になってしまいました。

変更先は、ずつと行ってみたいと思っていた「美ら海水族館」。わくわくしながら、「美ら海水族館」に到着しました。

館内に入り、「サンゴの海」という水槽をのぞくと、さまざまなサンゴが地面や壁に張りつき、外から入る日差しも相まってまるで本当の海のサンゴ礁を見ているような景色で、とても幻想的でした。他にもサンゴにかかわる生態系などが細かく説明されていたり、熱帯魚が泳いでいたり沖縄の海の生態系に触れることができました。

さらに、驚いたのは、ジンベイザメやマンタなどの大きな生物の迫力がすごかったことです。さまざまな方向から見ることもできるとても大きな水槽は、小さな魚から大きな生き物まで回遊しており、ものすごい数と種類に圧倒されました。僕たちが今まで見てきた水族館とは違い、沖縄の海を再現した「美ら海水族館」は、新たな発見と多くの感動がありました。そして、友だちと一緒にいることができた「美ら海水族館」は、忘れることができない最高の思い出の場所となりました。



りました。
今回、このような貴重な機会をいただき、本当にありがとうございます。3日間の思い出を大切に、これからの学校生活に生かしていきたいと思えます。





空の玄関口から交通安全を祈願

交通安全祈願祭

夏の交通事故県民総ぐるみ運動期間中の7月21日、福島空港展望台で交通対策協議会、交通安全協会、交通安全母の会など各団体が出席し、交通安全祈願祭が行われました。

祈願祭では岩谷勝雄宮司（小高：大雷神社）が神事を執り行ったあと、各団体の代表が玉串を捧げました。

村交通対策協議会長の須釜村長から「空の玄関口である福島空港のもとで交通安全、事故防止、空の安全を祈願し、安全安心に過ごせるようご協力いただき感謝申し上げます」とあいさつがありました。

また、祈願祭終了後は、国道118号沿線で交通安全テント村作戦が実施され、交差点で信号待ちのドライバーや横断歩行中の方々に、交通安全のチラシと村特産のさるなしドリンクを配り、交通安全を呼びかけました。



玉串を捧げる須釜村長



ドライバーに安全運転を呼び掛ける参加者

チームの力をあわせて

石川地方老人クラブ連合会ゲートボール大会

7月31日、第42回石川地方老人クラブ連合会ゲートボール大会がすば一く玉川で開催され、郡内の14チームが参加しました。

参加した選手は、暑さに負けない元気なプレーと日頃の練習で培ったチームワークを発揮し、熱戦を繰り広げました。本村からは川辺チームと小高チームが上位入賞しました。

結果は次のとおりです。

- ▶優勝：川辺 ▶準優勝：小高 ▶第3位：板橋あやめ、中野A
- ▶奨励賞：野崎丈吉



プレーの様子



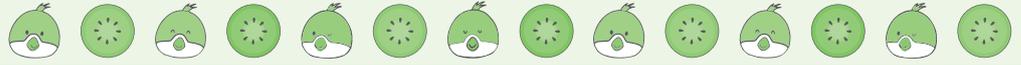
図書室でシャカシャカしおりを制作中の子どもたち

夏休みを 笑顔で満喫

ぎゅ〜っと公民館〜夏〜

7月30日、たまかわ文化体育館で『ぎゅ〜っと公民館〜夏〜』が開催されました。

イベントは、映画上映会やキッズネット体験のほか、微小貝さがし、ダンボール迷路、三輪バギーレースDX、ヨーヨー水風船すくいなどの様々なコーナーと、駐車場敷地にはキッチンカーが集まり、盛りだくさんの内容で行われ、集まった子どもたちは夏休みの一日を笑顔で満喫していました。



「じどもまんなか社会」の実現のため

地域支援センター特別支援教育研修会

8月2日、たまかわ文化体育館で令和6年度地域支援センター特別支援教育研修会が開催され、特別支援に関わる多くの方々に参加しました。

研修会では、共生社会の実現に向け、地域社会全体が同じ方向を向いて歩んでいくこと、「こどもたちが真ん中の社会」を目指し、基調講演やパネルディスカッション、ワークショップが繰り広げられました。

また、基調講演では、NPO法人びいかあぶの吉田理事長が「職域を超えて協力し合うことが本当の連携で、障がいに対する理解につながる」と話されていました。



吉田理事長による講演

高齢者世帯を対象とした住警器の普及活動

住警器等配付モデル事業実施地区選定

8月5日、須賀川地方広域消防組合が役場を訪れ、一般社団法人全国消防機器協会の高齢者世帯を対象とした、住宅火災警報器の普及活動、住宅防火対策の推進、地域特性等を配慮したモデル地区に玉川村が選定されたことを報告しました。

令和6年度は、全国37都道府県の72団体のうち20地区が選定され、住宅用火災警報器、住宅用消火器及び防災品が寄付されます。玉川村では、高齢者の一人暮らし世帯など、住宅火災警報器等が必要とされる世帯へ、9月1日から設置されます。

寄贈品は以下のものになります。

住宅用火災警報器 100個 / 住宅用消火器 25本 / 防災品 25枚



目録を贈呈する関根分署長(右)



頑張るみなさんを応援します！

各種大会出場激励金交付

スポーツや文化活動において、各種大会へ出場する子どもたちへの激励金交付式が、8月5日及び20日に役場で行われました。式では激励金が手渡され、東北大会や全国大会に出場する皆さんに激励の言葉が贈られました。

鈴木さん(石川義塾中3年)は「東北大会では、先にある全国大会に向けて疲れを残さず上位入賞を目指していきたい。また全国大会ではタイムの更新をしていきたい」と意気込みを語ってくれました。

ソフトボール福島県選抜チームのメンバーに選ばれた塩澤さん(須賀川創英館高校2年)は「東北大会を勝ち進み、全国大会に出場してベスト8になれるよう頑張りたい」と、また、バスケットボール福島県選抜チームのメンバーに選ばれた遠藤さん(光南高校1年)は「全国大会が行われる佐賀県でプレーできるように頑張りたい」と抱負を語ってくれました。

出場者と出場大会名

- 鈴木 謙さん
第45回東北中学校陸上競技大会
- 塩澤 来輝さん
第51回全日本中学校陸上競技選手権大会
- 遠藤 恵里佳さん
第51回東北総合スポーツ大会バスケットボール競技
第78回国民スポーツ大会東北ブロック大会



東北大会及び全国大会に出場する鈴木さん



福島県選抜チームとして出場する遠藤さんと塩澤さん



陶芸を体験

高齢者学級 8月教室

8月7日、公民館で令和6年度高齢者学級の8月教室が開催されました。

今回は「大堀相馬焼窯元 春山窯」の小野田さんを講師にお迎えし、陶芸教室を行いました。教室では講師から説明を受けた後、参加者はお皿や湯呑、一輪挿しなど、自由に作品作りを楽しみました。

高齢者学級では、健康で楽しく生きるために学級の仲間と共に交流を図りながら、心豊かで潤いある生活を送ることができるようにしていく講座を開催しています。



真剣に取り組む参加者



カヌーを楽しむ参加者

パドルを手に初体験!

カヌー体験教室

8月8日、阿武隈漕艇場（二本松市）で公民館主催の「カヌー教室」が開催されました。

福島県カヌー協会のインストラクター3名を講師に迎え、小学生から大人まで20名が参加し、カヌーの知識やパドルの漕ぎ方など、操作の技術を学びました。思うように進まないカヌーに悪戦苦闘しながらも、晩夏の阿武隈川で心地よい波に揺られながら、参加者はカヌー体験を楽しんでいました。

白熱したプレーで川辺チームがアベック優勝!

第52回玉川村少年球技大会

8月10日、第52回玉川村少年球技大会が村民グラウンド及びたまかわ文化体育館で行われ、ティールールに3チーム、ソフトバレーボールに10チームが参加しました。

当日は、太陽が照りつける真夏日となりましたが、子どもたちは暑さも吹き飛ばす熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

- ティールール 優勝：川辺 準優勝：小高 3位：岩法寺
- ソフトバレーボール 優勝：川辺 準優勝：竜崎 3位：南須釜



目の前に落ちるボールを拾う選手



狙いを定めて集中する選手

この球に狙いを定めて

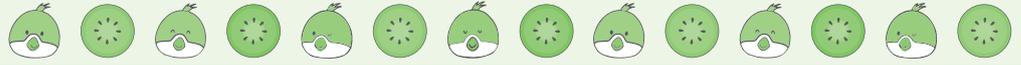
第35回玉川村長杯ゲートボール大会

8月22日、屋内ゲートボール場すばく玉川で、第35回玉川村長杯ゲートボール大会が開催され、5チームが熱戦を繰り広げました。

最終的に北ノ宿チームが優勝し、9月29日にあいづドーム（会津若松市）で行われる第34回県市町村大会に出場します。

結果は次のとおりです。

- 優勝：北ノ宿
- 準優勝：川辺B
- 3位：川辺A



自宅で

さるなし栽培を

さるなし苗木の配布

村の特産品である「さるなし」をより身近に感じてもらうよう、8月24日、四辻新田のほ場で申し込みのあった村内19世帯に対し、さるなし苗木の配布が行われました。この事業は令和3年度より村が実施しているもので、今年で4年目になります。申込者は、玉川村さるなし生産組合の大和田宏組合長から苗木を受け取り、栽培方法などを熱心に聞いていました。

また、8月26日には認定こども園たまかわクックの森で苗木の贈呈式が行われ、須金村長と大和田組合長から眞野目迅さん(ほし組)と野崎愛結さん(つき組)に苗木が手渡されました。

大和田組合長が枝いっばいに実がついたさるなしと、実の断面を園児たちに見せながら、さるなしについて説明をすると、園児たちは真剣に話を聞いていました。

今回配布した苗木は、今年の春に挿し木し成長したもので、収穫できるのは2〜3年後の予定です。



さるなしの苗木を受け取られた方と大和田組合長



さるなしの苗木と一緒に集合!



小高ソフトボール愛好会の試合の様子

玉川勢、大健闘しました!

地域スポーツ大会県中地域大会

8月25日、第77回福島県総合スポーツ大会地域スポーツ大会県中地域大会が、石川郡内町村を会場に開催されました。村からは、石川町総合運動公園多目的広場で行われた壮年ソフトボール競技に小高ソフトボール愛好会が出場し、西川チーム(須賀川市)と対戦しました。

初回で点数を獲りましたが、2回表で逆転。その後堅い守りで得点を許しませんでした。最終回で惜しくも逆転され、大健闘したもののおよびませんでした。小高ソフトボール愛好会の皆さん、お疲れさまでした。

十分な補償や支援を要望

遊水地群整備事業対策国要望

国の阿武隈川上流遊水地群整備事業について、7月30日に玉川村、鏡石町及び矢吹町の首長が福島河川国道事務所を訪問し、望月同事務所長に、移転対象者等に対する十分な補償や財政支援を求める要望活動を行いました。

要望では、住民が農地や住居の移転を余儀なくされるなど、阿武隈川流域全体の治水のために立地地域には大きな負担が生じている現状を訴え、負担に見合った十分な補償や支援を要望するとともに、事業に協力する地域の思いを発信し、流域全体で負担を共有する体制の実現に向け、国が積極的に取り組むよう要望しました。



望月福島河川国道事務所長(右から2人目)に要望書を手渡す
左から須金村長、木賊鏡石町長と蛭田矢吹町長(右)



★令和6年度公民館事業ダンス教室★

玉川村では、公民館事業として小学3～6年生を対象としたダンス教室を5月から実施しております。前半の日程が終了し、レッスンの成果を8月13日に開催された「第33回玉川夏祭り」にて来場者の皆様に披露しました。

後半は別の振り付けを練習し、11月の産業まつりで成果を発表する予定となっております。お楽しみに！



地域おこし協力隊だより



■キッチンカー「Re:Re:クック」での活動

フリーミッション隊員として、キッチンカー「Re:Re:クック」を運営している矢部(熊田)美紀です。

8月13日に玉川村夏祭りが開催されました。台風予報でしたが、当日は天気も良く、イベント終了まで雨も降らずに無事終了する事が出来ました。花火も打ち上げられ、玉川村の子ども達は良い夏の思い出になったのではないのでしょうか。

夏祭りでは昨年から販売しているさるなしソフトと、新商品のさるなしフロートなどを販売しました。甘酸っぱいさるなしが暑い夏にはピッタリの商品だと思います！

今後も玉川村公民館や、アーバンスポーツたまかかわで開催されるイベントや玉川村内のイベントに出店しますので、見かけたら気軽に遊びに来て下さい！





■ さるなし摘み取り体験のお知らせ

● 旬を迎える「さるなし」を収穫するチャンスです!

ドリンクやソフトクリーム、大福などさまざまな加工食品で親しまれている玉川村の特産品“さるなし”は、ビタミンCなどの栄養素も豊富で「スーパーフルーツ」としても知られています。その“さるなし”が、今月下旬より収穫期を迎えます。

年に一度のこの機会に、ぜひ、さるなしの摘み取り体験に挑戦してみてください!

酸味と甘みのある果実は、生で食べるのも、ジャムやお菓子の材料にするのもおすすめです!

※摘み取り体験のご予約詳細は今後更新します当協会の HP、SNS をご確認ください。

※ご予約受け付けは9月中旬より、お電話・フォームにて承ります。

CHECK!



ご予約フォーム
QR



■ 初めてご利用される方へ

すがまプラザ交流センター内のワーキングスペース(フリースペース)や会議室を初めて利用される方は、会員登録が必要です。

手続きは簡単! 登録申請書に必要な事項を記入し、本人確認書類(※)を提示するとその場で会員登録証が交付されます。

ワーキングスペースは1時間 50 円、会議室は1時間 200 円で利用でき、高校生以下は無料です。この機会にぜひご登録ください。

(※)運転免許証、マイナンバーカード、社員証、健康保険証、学生証 等



▲センター内に併設されているフリースペース



第4回

玉川産米食味コンクール

- ▶ **応募期間** 令和6年10月1日(火)～10月31日(木)
- ▶ **応募資格** 玉川村内の水稻栽培農家であること
- ▶ **応募品種**(令和6年玉川産米) コシヒカリ・ひとめぼれ・天のつば ※応募点数は、1人2点まで
- ▶ **応募方法** 玄米1kgに応募用紙を添えて、玉川村役場産業振興課まで提出してください
(※こぼれたり破けることのないよう、ビニール袋等に入れてください。なお、出品された玄米の返却はありません。)
- ▶ **審査方法** 1次審査：(株)静岡製機製の食味分析器による審査 ※上位5名が2次審査へ進む
2次審査：11月16日(土)※食味鑑定士による官能審査
- ▶ **表彰** ・金賞 ・優秀賞

応募用紙は、

役場産業振興課

すがまプラザ

J A夢みなみ玉川支店

にあります!!

▶ お問合せ・応募先

玉川村地域の恵み対策協議会(玉川村役場2階 産業振興課内)

TEL: 0247(57)4627

入賞者には
豪華賞品をご用意
しております!!



主催/玉川村地域の恵み対策協議会 後援/玉川村、玉川村営農推進協議会、たまかわ水稻栽培研究会

全国さるなし・こくわサミット in 玉川村

がん予防や認知症、パーキンソン病予防が期待されるスーパーフルーツ「さるなし・こくわ」に関する講演会を2部にわたって開催します。この機会にさるなしについて詳しく知ろう!! ご来場、お待ちしております!

日時

令和6年10月5日(土) 15:00～17:30

場所

たまかわ文化体育館

内容

基調講演 1

岡山大学 元准教授・客員研究員 有元佐賀恵氏
「さるなしと癌予防」

基調講演 2

自治医科大学 医学部環境予防医学講座 講師
北村 祐貴氏
「サルナシは認知症やパーキンソン病を予防できるか!？」

入場
無料

第6回
全国 さるなし・こくわ サミット in 玉川村

参加 無料

場所
たまかわ文化体育館
福島県石川郡玉川村小高大地71

日時
10/5(土)
15:00-17:30

講演内容

基調講演 I
『さるなしと癌予防』
岡山大学 元准教授・客員研究員 有元佐賀恵氏

基調講演 II
『サルナシは認知症やパーキンソン病を予防できるか!?』
自治医科大学 医学部環境予防医学講座 講師 北村祐貴氏

お問い合わせ 全国さるなし・こくわサミット開催事務局
玉川村産業振興課
〒963-6392 福島県石川郡玉川村大字小高字中町9
電話: 0247-57-4627 / FAX: 0247-57-3952

全国さるなし・こくわサミット協議会ホームページ
http://mcf.orc.or.jp/~sarsanashi/

産業振興課 ☎57-4627

9月・10月の2か月間は『行政相談月間』



あなたの「困ったな」 教えてください



行政相談を利用してみませんか？

9月及び10月の2か月間は、全国一斉「行政相談月間」です。
期間中、総務大臣から委嘱を受けた委員へ直接相談することができる相談会が開催されます。
相談は無料、秘密は守られますので、ぜひお気軽にお越しください。

相談会開催日時

10月17日(木) 9:00～11:30 役場北庁舎1階会議室
13:30～16:00 すがまプラザ交流センター

相談できること

「手続きが分かりにくい」「安全性に欠ける施設がある」
「役所が対応してくれない」「高齢者や障がい者への配慮に欠けている」
「手続きを簡素化してほしい」
など、皆さまから要望やご相談をいただくことで、気づきにくい行政課題の解決に繋がります。よりよい村づくりのために、「行政相談」をご利用ください。



行政相談委員
眞弓好司さん(蒜生)
☎57-3735

行政相談とは？

行政相談は、役所や、特殊法人(N T T等)の業務に対する意見・要望などを幅広く受け付け、担当する行政機関とは異なる立場から、必要に応じて、関係行政機関にあっせんを行います。そして、その解決や実現の促進を図るとともに、行政の制度・運営の改善に生かす仕組みです。

行政相談センターへ相談

●電話による相談

行政苦情110番(☎0570-090110)へお電話ください。
玉川村からは、福島行政監視行政相談センター(きくみみ福島)につながります。

●お手紙、ファックスによる相談

お手紙等を記載いただき、きくみみ福島の住所へ郵送するか、FAX番号へ送信してください。

- ▶宛先 福島行政監視行政相談センター(きくみみ福島)
- ▶住所 〒960-8021 福島市霞町1-46 福島合同庁舎内
- ▶FAX 024-534-1102

☎ 総務課総務係 ☎57-4621

地域おこし協力隊「移住コーディネーター」ほか大募集！

現役、OB・OG共に玉川村の出身者(Uターン)も活躍中！

玉川村では、首都圏等からの移住・定住を促進し、地域活性化に積極的に取り組む意欲のある方を地域おこし協力隊のメンバーとして募集しています。現在、玉川村では15名の地域おこし協力隊が様々な活動をしており、現役、OB・OG共に玉川村の出身者(Uターン)も活躍中です！活動内容や条件・待遇等は要綱に記載されておりますのでご確認ください。

地域おこし協力隊の
詳細・お申込み方法
はこちら



令和6年度 玉川村地域おこし協力隊
の募集について！(役場HP)

①移住コーディネーター隊員 1名

- 村移住推進計画に基づいた移住者支援事業のサポート活動
- 玉川村移住サポートセンターにおける移住相談窓口の対応支援
- お試し住宅や空き家再生など、移住しやすい環境整備の支援
- 移住希望者の「しごと」に関わる情報発信や、マッチングサポート活動
- 地域おこしとなる各種イベント等の協力や玉川村の情報発信活動

ご応募お待ち
しています！



②新体験アクティビティ創出支援隊員 1名

- 村が有する豊かな自然を活用した体験アクティビティを創出し、多くの方に来村いただける取組みを支援する活動
- アクティビティの利活用促進を目指し、SNS等定期的な情報発信する活動
- 専門性が高いアクティビティ等におけるライセンス等の取得
- 地域おこしとなる各種イベント等の協力や玉川村の情報発信活動

③美しい村づくり何でもやる支援隊員 1名

- 美しい村づくりのキーマンとなるため、各種環境関係講座や研修会への参加し、知識を習得する活動
- ごみの減量、資源化を推進する活動
- 美しい水田等景観保全に取組み、虫が飛び交う水田等整備のサポート活動
- ごみゼロの日運動等、環境保全ボランティアを推進する活動
- 地域おこしとなる各種イベント等の協力や玉川村の情報発信活動

☎ 企画政策課 地域創生係 ☎57-4628 ✉ kikaku@vill.tamakawa.fukushima.jp

子ども用品を募集します

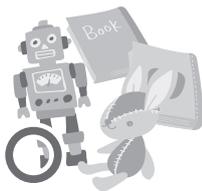
女性から見たまちづくり研究会では、昨年度に引き続きリユースの推進と子育て世帯の支援を目的に、子ども用品を中心としたリユース事業「SDGs女研こどもリユース購買部」を開催します。ご家庭で眠っている子ども用品や日用品があれば、ぜひお譲りください。

持ち込み期間

日時：10月1日(火)から10月31日(木)までの平日 9:00～16:00
場所：すがまプラザ交流センター

- ※商品を持ち込まれる場合は、事前にご連絡ください。
- ※大型用品を持ち込まれる場合は事前に写真を撮っていただき、スタッフが確認します。
- ※持ち込み品はスタッフが受付できる状態か判断します。受付できない場合にはお持ち帰りいただきますのでご了承ください。

対象となるもの



子供用不織布マスク(未使用品)、ベビーカー、チャイルドシート、ジュニアシート、おもちゃ、絵本、子供服、村内指定の学生服・運動着、学用品(彫刻刀、裁縫セット、鍵盤ハーモニカなど)、未使用の食器・調理器具(鍋・フライパンなど)、未使用のタオルハンカチ

お取り扱いできないもの



食品、ハンドメイド品、部品が不足しているもの、使用済みの下着・靴下・靴・衛生的にリユースが望ましくないもの(使用済みのおまる・哺乳瓶など)、カビ・汚れ・破損・毛玉などがあるもの、使用済みの食器・調理器具・ハンカチ・タオル

お譲りする日

日時：11月開催の「こわたま市」
場所：すがまプラザ交流センター ※詳細は別途お知らせ致します。

☎ すがまプラザ交流センター ☎57-2104

国民健康保険に加入中の皆様へ

国民健康保険の被保険者証を更新します



現在お使いの国民健康保険の保険証は、9月30日(月)で有効期限が切れます。10月1日(火)から有効となる新しい保険証を、9月下旬に発送します。

▶新しい保険証は世帯主様あてに送付します

新しい保険証は、世帯主様あてにまとめて送付します。保険証は、個人ごとのカード式となっていますので、台紙からはがして使用してください。

- 10月1日以降に医療機関などで受診する際は、新しい保険証を使用してください。
- 有効期限の切れた保険証は使用できませんので、破棄してください。
- 新しい保険証が届いた人で、他の健康保険に加入している人は、国民健康保険の資格喪失手続きが必要です。加入中の保険証を持参のうえ、健康福祉課または須釜行政センターで手続きをしてください。

健康保険証とマイナンバーカードが 一体化した「マイナ保険証」へ移行します

医療機関や薬局などにかかるときは、マイナ保険証(健康保険証として利用登録したマイナンバーカード)による資格確認を原則とすることが決まりました。

これにより、現行の紙の国民健康保険証・後期高齢医療被保険者証(以下、紙の保険証)は12月2日以降発行ができなくなります。

12月2日以降も、発行済みの紙の保険証は有効期限まで使用できます。

※12月2日以降に転居や世帯主変更などの異動が生じた場合は、発行済みの紙の保険証は失効となります。

▶健康保険証廃止後に「マイナ保険証」を保有していないと…

国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者で、マイナ保険証を保有していない人も必要な保険診療が受けられるように、次の①・②に該当する人には、健康保険証に代わる「資格確認書」を村から交付する予定です。交付時期や方法については、決まり次第お知らせします。

- ①マイナンバーカードを保有していない人
- ②マイナンバーカードを保有しているが、マイナンバーカードを健康保険証として利用登録をしていない人

「マイナ保険証」を使うメリット

- 紙の保険証よりも、保険料で賄われている医療費を20円節約でき、自己負担も低くなります。
- 過去のお薬情報や、健康診断の結果をインターネット「マイナポータル」で見られるようになるため、身体の状態やほかの病気を推測して治療に役立てることができます。また、お薬の情報からお薬の飲み合わせや分量を調整してもらうこともできます。
- 限度額適用認定証等がなくても、高額療養費制度で定められた限度額を超える支払が免除されます(国民健康保険税の支払い状況により、利用できない場合があります)。



健康福祉課国民健康保険係/後期高齢者医療保険係 ☎57-4623

「マイナ保険証」の利用登録方法

マイナンバーカードを健康保険証として利用するための手続きをしていない方は、次の2つを行ってください。

- ①マイナンバーカードを作る。作る方法は、3つあります。
 - パソコン、スマートフォンなどでオンライン申請
 - 郵便による申請
 - まちなかの証明写真機から申請
- ②マイナンバーカードを保険証として利用登録する登録の方法は、3つあります。
 - 医療機関、薬局の受付(カードリーダー)で登録
 - 「マイナポータル」から登録
 - セブン銀行ATMで登録



☎ 健康福祉課国民健康保険係 ☎57-4623 / 住民税務課住民係 ☎57-4624

マイナンバーカード休日窓口を開設します

マイナンバーカードの普及促進を図るため、休日窓口を開設しますのでご利用ください。

1. 開設場所 玉川村役場 住民税務課窓口(住民2番窓口)
2. 開設日時等 10月6日(日)①9:00~11:30②13:00~16:00
3. 取扱業務内容



	対象となる方	持参する物
マイナンバーカードの受取	マイナンバーカードを申請し、村から交付通知が届いている方	役場から郵送された通知等に記載されている必要書類を準備願います。
マイナンバーカードの申請	マイナンバーカードをこれから申請したいとお考えの方	・本人確認書類 ・通知カード ・写真(写真は役場で撮ることもできます。)
マイナンバーカードと健康保険証の紐づけ	紐づけを希望される方	・マイナンバーカード
マイナンバーカードに関する諸手続き	更新や暗証番号の再設定される方	・マイナンバーカード

4. その他

- お手続きされるご本人がお越しく下さい。
- 15歳未満の方や成年被後見人の方のお手続きには、本人と法定代理人が一緒にお越しく下さい。
- 予約は不要ですが、混雑状況によりお待ちいただく場合や再度来庁をお願いする場合がありますので、時間に余裕を持ってお越しく下さい。

☎ 住民税務課住民係 ☎57-4624



保健センターでの取組や健康に関する様々な情報を発信!



ほけんだより

☎保健センター ☎37-1024

今年度から集団健診(総合健診・乳がん検診)は完全予約制となります!

■集団健診日程

総合健診 完全予約制 場所：たまかわ文化体育館	10月7日(月)～10月12日(土) 内容：特定健診、後期高齢者健診、 若年健診、肺がん検診、胃がん検診、 大腸がん検診、前立腺がん検診 他	7:30～10:30 ※10/12(土)のみ 7:30～11:00まで
	9月29日(日) 内容：マンモグラフィ検査(40歳以上偶数年齢女性)	9:00～11:00 13:00～14:00
乳がん検診 完全予約制 場所：保健センター	10月2日(水) 内容：マンモグラフィ検査(40歳以上偶数年齢女性) エコー検査(30～39歳女性)	9:00～11:00 13:00～14:00
	10月23日(水) 内容：マンモグラフィ検査(40歳以上偶数年齢女性) エコー検査(30～39歳女性)	9:00～10:30
	10月2日(水) 20歳以上偶数年齢女性	9:00～11:00 13:00～14:00
子宮頸がん検診・ 骨粗しょう症検診 ※予約不要 場所：保健センター	10月23日(水) 20歳以上偶数年齢女性	9:00～10:30

- ※受付時間は30分毎のご案内となり、各回で人数制限(先着順)がありますので、お早目にお申し込みください。
- ※子宮頸がん検診と骨粗鬆症検診は予約不要です。マンモグラフィ検査と子宮頸がん検診は前年度未受診の奇数年齢女性も受診可能です。
- ※10月2日(水)と10月23日(水)は乳がん検診と子宮頸がん検診の同時受診が可能です。同時受診を希望される場合は、乳がん検診の予約を取り、その予約時間にお越しください。
- ※詳しくは8月中～下旬に各世帯にお配りした「玉川村けんしんガイド」をご覧ください。

■予約方法と健診当日までの流れ

①電話またはWEBで、受きたい日時、検診項目の予約を取ります。

電話予約：予約専用ダイヤル

0120-771-489

受付期間

令和6年9月3日(火)～9月20日(金)
月～土の9時～17時まで(日・祝は除く)

WEB予約：24時間対応



メールアドレスで登録

令和6年9月3日(火)9時～9月20日(金)17時まで



LINEで登録

※受付期間を過ぎた場合には、保健センターにお問い合わせください。

②予約者には後日、受診に必要な「受診カード」、「採尿カップ(該当者のみ)」等をお送りします。

10月実施分

子育てインフォメーション

3～4か月児健診

- 実施日** 令和6年10月23日(水)
- 受付時間** 13:00～13:45
- 会場** 公立岩瀬病院
- 対象者** 3か月児(令和6年6月生まれ)

すくすくクラブ

- 実施日** 令和6年10月17日(木)
令和6年10月24日(木)
- 受付時間** 9:45
- 会場** 保健センター
- 対象者** 入園前までの乳幼児と保護者

9～10か月児健診

- 会場** 委託医療機関(郡山市内)
- 対象者** 令和5年12月生まれ

1歳6か月児/5歳児健診

- 実施月** 令和6年10月21日(月)
- 受付時間** 1歳6か月児 13:00 / 5歳児 13:30
- 会場** 保健センター
- 対象者** 1歳6か月児(令和4年12月～令和5年3月生まれ)
5歳児(平成31年4月18日～令和元年6月1日生まれ)
- 会場** 保健センター

1歳児バースデー健診

- 実施月** 令和6年10月18日(金)
- 受付時間** 13:15
- 会場** 保健センター
- 対象者** 1歳児(令和5年8月～9月生まれ)

離乳食教室

- 実施月** 令和6年10月18日(金)
- 受付期間** 9:15
- 会場** 保健センター
- 対象者** 令和6年4月～5月生まれ

食育だより

残暑が続くと、夏バテで食欲がなくなってしまう方も多いのではないのでしょうか。

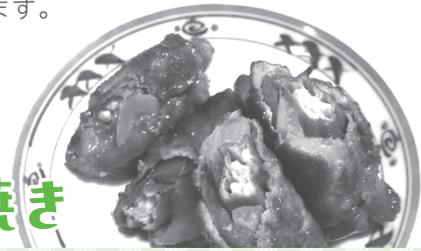
疲労回復には、たんぱく質やビタミンB群が豊富な食材や、ビタミン類が多く含む夏野菜を摂ると効果的です。

今回は、夏バテのときでも手軽に作れて、栄養補給が出来るレシピをご紹介します。

食欲がないときでも食べられるおすすめレシピ

残暑を乗り切ろう!

オクラとパプリカの肉照り焼き



材料(4人分)

- 豚ロース薄切り肉… 8枚(320g)
- 塩こしょう……………少々
- オクラ(大)…………… 8本
- 塩……………小さじ2/3
- 赤パプリカ…………… 1個
- 黄パプリカ…………… 1個
- 小麦粉……………適量
- 酒……………大さじ2
- ごま油……………小さじ4
- (たれ)
- 焼き肉のタレ……………大さじ4
- コチュジャン……………小さじ2

作り方

- 1 オクラは塩もみし、水で洗って水気を拭き取り、ヘタの先を切り落としてガクを取り除く。
- 2 赤パプリカ、黄パプリカは種を除き、細長く切る。
- 3 豚肉を広げて、手前にオクラ、赤、黄パプリカをのせて巻く。
- 4 全体に小麦粉をまぶす。
- 5 フライパンにごま油をひいて熱し、豚肉の巻き終わりを下にして並べ入れ、全体に焼き色を付ける。
- 6 酒を加えフタをして弱火で2分蒸し焼きにする。焼き肉のタレとコチュジャンを加え煮絡めて出来上がりです。

☎健康福祉課 ☎57-4623

ぼくもーわたしもー!

虫歯がないよ!

今年度2回目の3歳児健診が、8月5日、保健センターで行われました。

健診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかったおともたちを紹介します。(順不同。【】は保護者と地区名)



大和田 怜以さん
【宏樹：川辺】



須田 花那さん
【和照：川辺】



関根 星さん
【光聡：小高】



星 幸我さん
【真幸：小高】



溝井 音葉さん
【祐貴：小高】



溝井 琴葉さん
【祐貴：小高】



増成 涼乃さん
【真弘：中】



馬場 晴翔さん
【健介：岩法寺】



石井 璃雨さん
【裕美：竜崎】



石森 叶空さん
【拓也：山小屋】



大和田 奏陽さん
【昌之：山小屋】



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本 【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

クスノキの女神

東野 圭吾 著 実業之日本社刊

神社に詩集を置かせてくれと頼んできた女子高生の佑紀奈には、玲斗だけが知る重大な秘密があった。一方、認知症カフェで玲斗が出会った記憶障害のある少年・元哉は、佑紀奈の詩集を見てインスピレーションを感じる。玲斗が二人を会わせたとところ瞬く間に意気投合し、思いがけないプランが立ち上がる。不思議な力を持つクスノキと、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。待望のシリーズ第二弾!



実は、拙者は。

白蔵 盈太 著 双葉社刊

深川佐賀町の裏店に住まう棒手振りの八五郎は、平凡かつ地味な男。人並み外れた影の薄さが悩みの種だが、独り身ゆえの気楽な貧乏暮らしを謳歌している。そんな八五郎は、ある夜、巷で噂の幽霊剣士「鳴かせの一柳斎」が旗本を襲う場に出くわす。物陰から固唾を呑んで闘いを見守る八五郎だが、一柳斎の正体が、隣の部屋に住まう浪人の雲井源次郎だと気づき…。



自分は、家族なしでは生きていけません。 あばれる君 著 ポプラ社刊

ひとり暮らしのときは家族の大切さなど考えたこともありませんでした。そんな僕に人間的な思いやりを教えてくれたのは、僕の妻と、息子たちでした。あばれる君はじめての書き下ろしエッセイ! 愛妻への感謝、2人の息子たちとの温かな触れ合い、アマチュア芸人時代の苦悩、プロとしての手ごたえ、合格率5%の難関・気象予報士挑戦……。あばれる君の誠実でまっすぐな人柄があふれる1冊。



海を破る者

今村 翔吾 著 文藝春秋刊

かつては源頼朝から「源、北条に次ぐ」と言われた伊予の名門・河野家。しかし、一族の内紛により、いまは見る影もなく没落していた。現在の当主・河野通有も一族の惣領の地位を巡り、伯父と争うことを余儀なくされていた。しかしそんな折、海の向こうから元が侵攻してくるといふ知らせがもたらされる。いまは一族で骨肉の争いに明け暮れている場合ではない。通有は、ばらばらになった河野家をまとめあげ、元を迎え撃つべく九州に向かうが…。



おくりあげます (8月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
川 辺	白 旗 ト ミ 功	
〃	矢 部 文 八 文 八	
小 高	高 原 愛 美 史 朗	
中	増 子 スミイ スミイ	
〃	永 林 ケサヨ 恵 治	
岩法寺	佐久間 正 子 正 美	
竜 崎	小 林 美喜夫 美喜夫	
南須釜	大 越 吉 男 吉 孝	

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会：8月受領分)

川 辺 阿 部 真 二 様 南須釜 大 野 吉 孝 様
 〃 白 旗 保 雄 様 〃 増 子 貞 美 様
 中 永 林 信 様 神奈川 水 野 尚 幸 様
 岩法寺 佐久間 正 美 様 郡山ヤクルト販売(株) 様

9月1日現在の村のようす

【住民基本台帳登録人口・世帯数】(前月比)

世帯数 2,210 戸 (- 7 人)
 人 口 6,093 人 (- 19 人)
 男 3,058 人 (- 8 人)
 女 3,035 人 (- 11 人)

※住民基本台帳登録人口は住民基本台帳に登録された人口であり、直近の国勢調査人口を基本に算出した現住人口とは差があります。

Instagram 公式アカウント

Instagramフォロワー募集中

@tamakawa.vill.official



LINE 公式アカウント

友だち募集中

@tamakawa.vill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください



東京玉川会 会員募集中

東京近郊にお住いの玉川村出身者や村と関わりのある方々が会員の楽しい集まりです。
 企画政策課 ☎0247-57-4628

今月の表紙

提灯が吊るされ、祭りの雰囲気漂うやぐらから、夜空に広がる華やかな花火を見上げる一瞬をバシヤリ。今年も、色とりどりの花火が玉川村の夏を鮮やかに彩ってくれました。



玉川村 ART&PERFORMANCE FESTIVAL 「TAMA FES2024」開催!!

ARTをメインとしたさまざまなパフォーマー約50組が玉川村に集結!

令和6年10月26日(土)

10:00 ~ 16:00

▶福島空港公園エアフロントエリア内

大道芸・アート・デザイン・パフォーマンス・TAMA FES2024
 ミュージック・スポーツなどに加え、フード、クラフト・ワークショップ・キッチンカーなど様々なジャンルが楽しめる!!

企画政策課 ☎57-4628

入場無料



#もっとたまかわ

今月の
BEST SHOT

投稿者

@abemisa0624

タイトル

夏の風物詩 螢

撮影場所

東野の清流周辺



村内で撮影した写真をInstagramで大募集!

応募方法

- ①「@tamakawa.vill.official」をフォロー
- ②タイトル、撮影場所を記載
- ③ハッシュタグ「#もっとたまかわ」を付ける
- ④玉川村公式アカウントをタグ付けて投稿

フォローはこちらから!



ご投稿いただいた写真は、村公式アカウントでポストまたは「広報たまかわ」で紹介させていただく場合があります。

文芸 literature

さるなし俳句会八月句会吟詠
 踏たからいは我が胸にあり青大将 由記
 野外授業うるしかぶれの終戦日 春恵
 夏草を刈り残したる雨のあと 真知
 蝉時雨びたりと止みて郵便夫 公
 夏萩の咲き那須連峰に雨柱 仁美
 盆棚に近況報告手を合わす 八重

日	月	火	水	木	金	土
<p>●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1</p>	<p>◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報（連絡）や相談を受け付けています。</p>	<p>1 ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00文体) 燃えるゴミ</p>	<p>2 ●(元)レクダンス教室 (13:30就改) ●(元)げんきっず (15:30文体) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>3 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)げんきUP教室 (13:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) 燃えるゴミ</p>	<p>4 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30就改) 燃えるゴミ</p>	<p>5 ●全国さるなし・こくわサミットin玉川村</p>
<p>6 (休医)味原医院 (玉川村)</p>	<p>7 ●住民健診 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日</p>	<p>8 ●県駅伝大会 ●住民健診 ●図書整理期間休館 ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●(元)ランニング教室 (18:30すばーく) ●(元)フットサル教室 (19:00文体) 燃えるゴミ</p>	<p>9 ●県駅伝大会 ●住民健診 ●図書整理期間休館 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>10 ●住民健診 ●図書整理期間休館</p>	<p>11 ●住民健診 ●図書整理期間休館 ●(元)プール教室 (13:30矢吹温水プール) 燃えるゴミ</p>	<p>12 ●住民健診 ●図書整理期間休館</p>
<p>13 ●図書整理期間休館 (休医)田中内科医院 (石川町)</p>	<p>14 スポーツの日 ●図書整理期間休館 ●体育施設定期休場日 (休医)添田医院 (石川町)</p>	<p>15 ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00文体) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ</p>	<p>16 ●(元)レクダンス教室 (13:30就改) ●(元)げんきっず (15:30文体) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>17 ●すくすくクラブ (9:45保セ) ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)げんきUP教室 (13:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) クックちゃん誕生日</p>	<p>18 ●離乳食教室 (9:15保セ) ●1歳バースデー健診 (13:15保セ) ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ</p>	<p>19 ●玉川中学校学校祭</p>
<p>20 (休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>21 ●1歳6か月児健診 (13:00保セ) ●5歳児健診 (13:30保セ) ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日</p>	<p>22 ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●(元)ランニング教室 (18:30すばーく) ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00文体) 燃えるゴミ</p>	<p>23 ●3～4か月児健診 (13:30公立岩瀬病院) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>24 ●すくすくクラブ (9:45保セ) ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)</p>	<p>25 ●(元)プール教室 (13:30矢吹温水プール) 固定資産税:第2期 国民健康保険税:第4期 介護保険料:第4期 後期高齢者医療保険料:第3期 燃えるゴミ</p>	<p>26 ●須登小すまじっ子発表会 ●TAMA FES2024</p>
<p>27 (休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>28 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日</p>	<p>29 燃えるゴミ</p>	<p>30 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>31 玉川村防災アプリで防災行政無線の放送内容が確認できます。詳しくは村公HPをご覧ください。 </p>	<p>粗大ゴミ 申込・収集 申込先 きららクリーンセンター TEL 26-7500 FAX 26-7800</p>	

●(休医)・休日当番医 / ●(元)・元気スポーツクラブ / ●文体・文化体育館 / ●クラブ・文化体育館クラブハウス / ●保セ・保健センター / ●健た・健康の駅たまかわ / ●村古・村民ランド / ●就改・就業改善センター / ●ドーム・クックドーム / ●すばーく・すばーく玉川 / ●プラザ・すまがプラザ交流センター

市町村対抗野球大会へ出場に向け日々練習!

8月28日、玉川村民ランドで第18回市町村対抗福島県軟式野球大会へ出場する玉川村チームの激励会が行われ、村長から激励の言葉が贈られました。

市町村対抗野球大会は、県内全ての市町村が参加し、県営あづま球場をはじめとする5球場で、9月14日から開幕します。

玉川村チームは、9月21日に県営あづま球場で南相馬市チームと対戦します。

チームを代表し小山田進也監督から「昨年以上の成績を残せるように大会に臨みます」と意気込みが述べられました。



広報紙に掲載された写真が欲しい方は総務課広報広聴係(57-4621)まで

広報たまかわ 発行/福島県石川郡玉川村 発行/福島県石川郡玉川村 大字小高字中畷9 玉川村役場 編集/総務課 ☎(0247)57-4621 印刷/旬和田印刷 (毎月15日発行) TAMAKAWA MOBILE 玉川村モバイルサイト


 VEGETABLE OIL INK この広報紙は環境にやさしいインクを使用しております。

※予定は変更になる場合がありますので、ご了承ください。